

米田知子 CV

1965 兵庫県生まれ、ロンドン在住

主な個展

2025	「Faultlines」大和日英基金（ロンドン）
2024	「氷晶」千總ギャラリー（京都） 「氷晶」シュウゴアーツ（東京）
2022	「残響一打ち寄せる波」シュウゴアーツ（東京）
2021	「Tomoko Yoneda」マフレ財団（マドリッド）
2019	「アルベール・カミュとの対話」シュウゴアーツ（東京）
2018	「アルベール・カミュとの対話」パリ日本文化会館（パリ）
2015	「Beyond Memory」Grimaldi Gavin（ロンドン）
2014	「暗なきところで逢えれば」姫路市立美術館（兵庫）
2013	「暗なきところで逢えれば」東京都写真美術館（東京） 「Rooms」シュウゴアーツ（東京）
2011	「Japanese House」シュウゴアーツ（東京）
2009	「Beyond Memory and Uncertainty」SAGE Paris（パリ） 「Rivers become oceans」シュウゴアーツ（東京）
2008	「終わりは始まり」原美術館（東京）
2006	「モノクロームの仕事 1996-2003」シュウゴアーツ（東京）
2005	「雪解けのあとに」シュウゴアーツ（東京） 「After Amnesia: Scenes of Conflict That Have Forgotten Their Past」大和ジャパンハウス（ロンドン） 「震災から 10 年」芦屋市立美術博物館（兵庫）
2003	「Scene Collective Forgetting」ゼルダ・チートル・ギャラリー（ロンドン） 「記憶と不確実さの彼方」資生堂ギャラリー（東京）
2000	「Tomoko Yoneda」ゼルダ・チートル・ギャラリー（ロンドン） 「Between Visible and Invisible」ツァイト・フォト・サロン（東京）
1999	「Luminary」ルーム（ジェンティリー、フランス）
1997	「Topographical Analogy」ツァイト・フォト・サロン（東京）

主なグループ展

2025	「時代のプリズム：日本で生まれた美術表現 1989-2010」国立新美術館（東京） 「非常の常」国立国際美術館（大阪）
2024-2025	「1995 ⇄ 2025 30 年目のわたしたち」兵庫県立美術館（兵庫）
2024	「写真をめぐる 100 年のものがたり」静岡市美術館（静岡） 「Forms of the Shadow」Secession（ウィーン） 「空の発見」渋谷区立松濤美術館（東京） 「浮世：ジャポニスムから日本の現代アートまで」レ・フランシスケース（ノルマンディー）

ShugoArts

	「記憶：リメンブランス—現代写真・映像の表現から」東京都写真美術館（東京）
2023-	「回復する」丸亀市猪熊弦一郎現代美術館（香川）
2024	「動物園 にて —東京都コレクションを中心に」東京都美術館（東京）
2023	「コレクション・ハイライト「広島／ヒロシマの風景」」広島市現代美術館（広島） 「DMZ exhibition : Checkpoint」（坡州市／漣川郡，韓国） 「ワールド・クラスルーム：現代アートの国語・算数・理科・社会」森美術館（東京）
2021	日本写真家協会創立 70 周年記念「日本の現代写真 1985－2015」東京都写真美術館（東京） 「シュウゴアーツショー」シュウゴアーツ（東京）
2020	「DOMANI・明日 2020」国立新美術館（東京）
2019	「Japan Unlimited」frei_raum Q21 exhibition space / MuseumsQuartier Wien（ウィーン）
2018	「上海ビエンナーレ 2018」（上海） 「カタストロフと美術のちから」森美術館（東京） 「アマナコレクション展 02」IMA ギャラリー（東京） 「『建築』への眼差し —現代写真と建築の位相—」建築倉庫ミュージアム（東京） 「めがねと旅する美術展」青森県立美術館（青森） 「1940's フジタ・トリビュート」東京藝術大学 陳列館（東京） 「Tell me a Story: Locality and Narrative」Fondazione Sandretto re Rebaduengo（トリノ） 「トラベラー：まだ見ぬ地を踏むために」国立国際美術館（大阪） 「シュウゴアーツショー」シュウゴアーツ（東京）
2017	「総合開館 20 周年記念 TOP コレクション「シンクロニシティ」平成をスクロールする 秋期」東京都写真美術館（東京） 「T3 フォトフェスティバル 東京」上野公園、市田邸ほか（東京） 「Seize the Uncertain Day—ふたしかなその日」東京藝術大学大学美術館 陳列館（東京） 「Native revisions」Institute of Contemporary Arts Singapore（シンガポール） 「シュウゴアーツショー 1980 年代から 2010 年代まで」シュウゴアーツ（東京）
2016	「ふぞろいなハーモニー」広島市現代美術館（広島）／Kuandu Museum of Fine Arts（台北） 「Tell me a Story: Locality and Narrative」Rockbund Museum（上海）
2015-	「In the Wake: Japanese Photographers Respond to 3/11」ボストン美術館（ボストン）／Japan
2017	Society（ニューヨーク）／Asia Society（ヒューストン）
2015	「日産アートアワード 2015 ファイナリスト 7 名による新作展」BankART Studio NYK（横浜） 「シュウゴアーツ：毎週末の画廊、三宿 SUNDAY の隣」シュウゴアーツウィークエンドギャラリー（東京） 「No Museum, No Life?—これからの美術館事典 国立美術館コレクションによる展覧会」東京国立近代美術館（東京） 「Variations Corbusier」Centre International D'Art Contemporain Alpes-Maritimes（アルプ＝マリティーム、フランス） 「Wabi Sabi Shima: from the Aesthetic of Perfection and Chaos in the Japanese Archipelago」Thalie Art Foundation（ブリュッセル）
2014	「阪神・淡路大震災から 20 年」兵庫県立美術館（神戸） SeMA Biennale <Mediacity Seoul> 2014（ソウル） 光州ビエンナーレ（光州、韓国）
2013	「揺れる大地—われわれはどこに立っているのか：場所、記憶、そして復活」あいちトリエン

ShugoArts

	ナーレ 2013 (愛知) 「未完風景」The Bevilacqua La Mosa Foundation (ヴェニス) 「Re: Quest—1970 年代以降の日本現代美術」ソウル大学校美術館 (ソウル) 「二年後。自然と芸術、そしてレクイエム」茨城県立近代美術館 (茨城) 「recent works / early works」シュウゴアーツ (東京) 「ギャラリー・ショー 千葉正也 藤本由紀夫 金氏徹平 鹿野震一郎 近藤亜樹 三嶋りつ恵 戸谷成雄 米田知子」シュウゴアーツ (東京)
2012	「生きる場所 ボーダーレスの空へ—Sky over My Head」熊本市現代美術館 (熊本) 「キエフビエンナーレ：Arsenale 2012 The First Kyiv International Biennial of Contemporary Art」Mystetskyi Arsenal (キエフ、ウクライナ) 「トーキョー・ストーリー 2011」トーキョーワンダーサイト渋谷 (東京) 「国立国際美術館開館 35 周年記念展 “コレクションの疑惑”」国立国際美術館 (大阪) 「3.11 から祈り？ ジョン・ケージ／ソナタとインターリュード」現代日本の音楽家と出会う第 6 回中川賢一×sound×art×performance Part2、トーキョーワンダーサイト渋谷 (東京)
2011	「What is “On the Agenda of the Arts”？」トーキョーワンダーサイト渋谷 (東京) 「ボディ アンド ソウル原美術館コレクション展」ハラミュージアムアーク (群馬) 「Documented, Doubtful, and Imagined Realities」Yi&C Contemporary Art (台北) 「コレクション展 2011-2 つくる、ゆく、ヒロシマに想う」広島市現代美術館 (広島) 「Bye Bye Kitty!!! Between Heaven and Hell in Contemporary Japanese Art」The Japan Society (ニューヨーク) 「Where Stands History」ギャラリー・ルーシー・マッキントッシュ (ローザンヌ) 「Art in an Office—印象派・近代日本画から現代絵画まで」豊田市美術館 (愛知) 「ふたつの太陽」シュウゴアーツ (東京)
2010	「Kuandu Biennale: Plus:10+10 “Memories and Beyond”」Kuandu Museum of Fine Arts (台北) 「これも自分と認めざるをえない展」21_21 DESIGN SIGHT (東京) 「Plastic Memories—いまを照らす方法」東京都現代美術館 (東京) 「六本木クロッシング 2010：芸術は可能か？—明日に挑む日本のアート」森美術館 (東京) 「The 20th Festival of Le Printemps de Septembre」Musee Henri-Martin (カオール) 「New Photography: Pavilion Commissions 2009」Djanogly Art Gallery (ノッティンガム)
2009	「Rememory」ギャラリー・ルーシー・マッキントッシュ (ローザンヌ) 「platform 2009」KIMUSA (ソウル) 「女性アーティストと、その時代—資生堂ギャラリー90 周年記念展」資生堂ギャラリー (東京) 「中国現代美術との出会い：日中当代芸術にみる 21 世紀的未来」栃木県立美術館 (栃木)
2008	「第 13 回アジア・アート・ビエンナーレ・バンガラデシュ 2008、米田知子・須田悦弘『場が物語るもの』展」オスマニ記念ホール、バンガラデシュ・シルパカラ・アカデミーバンガラデシュ国立博物館 「茂木健一郎・はな・角田光代・荒木経惟 4 人が創る『わたしの美術館』展」横浜美術館 (横浜) 「トヨタアートコレクション 2007—現代を生きるアート」鞍ヶ池アートサロン (豊田)
2007	「Japan Caught by Camera Works from The Photographic Art in Japan」上海美術館 (上海)

ShugoArts

	「美麗新世界—当代日本視覚文化」北京東京藝術工程（北京）／広東美術館（広東） 「第 10 回イスタンブールビエンナーレ」 「第 52 回ヴェニスビエンナーレ」 「FASCINATION—イメージの冒険・現代写真の 5 人」東京日本橋高島屋 6 階 美術画廊 X（東京） 「Paradise is for the blessed」フォー・コーナーズ（ロンドン） 「Changing Faces / Work IPRN」市立ラーケンハル美術館（ライデン） Museu Valencia de la Il. lustracio i de la Modernitat（MuVIM）、（バレンシア） 「Dom Fotografie」リフトフスキー・ミクラーシュ（スロバキア）
2006	「コレクション 3」国立国際美術館（大阪） 「YOSHITOMO NARA + graf A to Z」吉井酒造煉瓦倉庫（弘前） 「Naturaleza」フォト・エスパーニャ 2006（マドリッド）／巡回「The Rising Sun」（テネリフェ、スペイン） 「東の間美術館 ソイサバーイ」シルパコム大学（バンコク） 「ベルリン—東京／東京—ベルリン」ノイエナショナルギャラリー（ベルリン）
2005	「西から東から」シュウゴアーツ（東京） 「アートサーカス—日常からの跳躍」横浜トリエンナーレ（横浜） 「85 / 05 : 幻のつくば写真美術館からの 20 年」仙台メディアテーク（仙台） 「earlier works」シュウゴアーツ（東京）
2004	「Spread in Prato 2004」ドライフォート・アート・コンテンポラリー（プラト） 「ノンセクト・ラディカル 現代の写真Ⅲ」横浜美術館（横浜） 「Out of the Ordinary / Extraordinary: Japanese Contemporary Photography」ケルン日本文化会館（ケルン、ヨーロッパ、アメリカ巡回）
2003	「Mask of Japan: Japanese Contemporary Photography」アウラギャラリー（上海）広東美術館に巡回） 「History of Japanese Photography 1854-2000」ヒューストン美術館（ヒューストン） 「My room somehow somewhere ボクノ部屋ナゼカドコカニ」graf media gm（大阪） 「The Year of New Work: Contemporary Asian Photography Spatial Narratives: Hong Hao, Atta Kim, Xing DanWen, Tomoko Yoneda」ジャパン・ソサエティ（ニューヨーク）
2002	「Fragilities—Printemps de Septembre」トゥールーズ、レクトゥル写真センター（フランス）
2001	「Between Visible and Invisible」シカゴ現代写真美術館（シカゴ） 「Artists' debut」RICE Gallery by G2（東京） 「Summer Show—three contemporary photographers」ゼルダ・チートル・ギャラリー（ロンドン） 「手探りのキス—日本の現代写真」東京都写真美術館（東京）／丸亀市猪熊弦一郎現代美術館（香川） 「OFF TRIENNALE」留日広東会館（横浜） 「Painterly Photography」ブレインズ・ファイン・アート（ロンドン） 「Surface」ネーデルランド・フォト・インスティテュート（ロッテルダム）
2000	「Counter -Photography- Japan's Artists Today」モスクワ美術館（ロシア、世界各地に巡回） 「当代日本撮影家展」上海サンヤ写真ギャラリー（上海）

ShugoArts

1999	「VOCA 展'99」 上野の森美術館（東京） 「Zeitgenössische Fotokunst Aus Japan」 ノイエ・ベルリナー・クンストフェライン（NBK） ／ベルリン、ドイツ国内 4 会場巡回
1998	「21st Anniversary ZEIT-FOTO 幻の NICAF 1988 展に代えて」 アートスペース・シモダ（東京）
1996	「Future Vision」 フォトグラファーズ・ギャラリー（ロンドン）
1993	「The Daily Planet」 トランスミッション・ギャラリー（グラスゴー）
1992	「The Big Apple」 ゼルダ・チートル・ギャラリー（ロンドン）
1991	「Treading a Fine Line」 ゼルダ・チートル・ギャラリー（ロンドン）

受賞およびコミッションワーク歴

2015	NISSAN ART AWARD ファイナリスト
2014	芸術選奨文部科学大臣新人賞
2011	トーキョーワンダーサイト青山：クリエイター・イン・レジデンス 平成 23 年度国内クリエイター制作交流プログラム
2009	ニューフォトグラフィ パヴィリオンコミッションズ（リーズ）
2006	IPRN EU カルチャー2000 チェンジング・フェイシズ・コミッション
1996	フューチャー・ビジョン、ザ・フォトグラファーズ・ギャラリー（ロンドン） 第2位
1995	オブザーバー・デヴィッド・ホッジ・メモリアル・トラスト・アワード（ロンドン） 第3位

パブリックコレクション

国内

株式会社アマナホールディングス（東京）
国際交流基金（東京）
東京藝術大学大学美術館（東京）
東京国立近代美術館（東京）
東京都写真美術館（東京）
原美術館 ARC（東京）
株式会社ニッセイ基礎研究所（東京）
森美術館（東京）
横浜美術館（横浜）
カスヤの森現代美術館（神奈川）
日産自動車株式会社（神奈川）
愛知県美術館（愛知）
IZU PHOTO MUSEUM（静岡）
資生堂アートハウス（静岡）
国立国際美術館（大阪）
兵庫県立美術館（神戸）
姫路市立美術館（姫路）

ShugoArts

芦屋市谷崎潤一郎記念館（兵庫）
トヨタ自動車株式会社（豊田）

国外

アイルランド国立美術館（ダブリン、アイルランド）
シカゴ大学（シカゴ、アメリカ）
Harvard Art Museums（ボストン、アメリカ）
The Yale Center for British Art（ニューヘブン、アメリカ）
ジョイ・オブ・ギビング・サムシング（JGS）（ニューヨーク、アメリカ）
プリンストン大学（ニュージャージー、アメリカ）
ヒューストン美術館（ヒューストン、アメリカ）
サンフランシスコ現代美術館（サンフランシスコ、アメリカ）
ミネアポリス美術館（ミネアポリス、アメリカ）
ビクトリア&アルバート美術館（ロンドン、イギリス）
ブリティッシュ・カウンシル（ロンドン、イギリス）
UBS アートコレクション（ロンドン、イギリス）
Queensland Art Gallery（ブリスベン、オーストラリア）
ヨーロッパ写真美術館（パリ、フランス）
上海美術館（上海、中国）
カディスト美術財団（パリ／サンフランシスコ）

プライベートコレクション

Burger Collection（香港）

出版

2021	「Tomoko Yoneda」Fundación MAPFRE
2014	「雪解けのあとに」赤々舎
2013	「暗なきところで逢えれば」東京都写真美術館編集、平凡社
2008	「終わりは始まり」原美術館 ARC
2005	「In-between 9 米田知子 ハンガリー、エストニア」EU・ジャパンフェスト日本委員会
2004	「between visible」NAZRAERI PRESS